

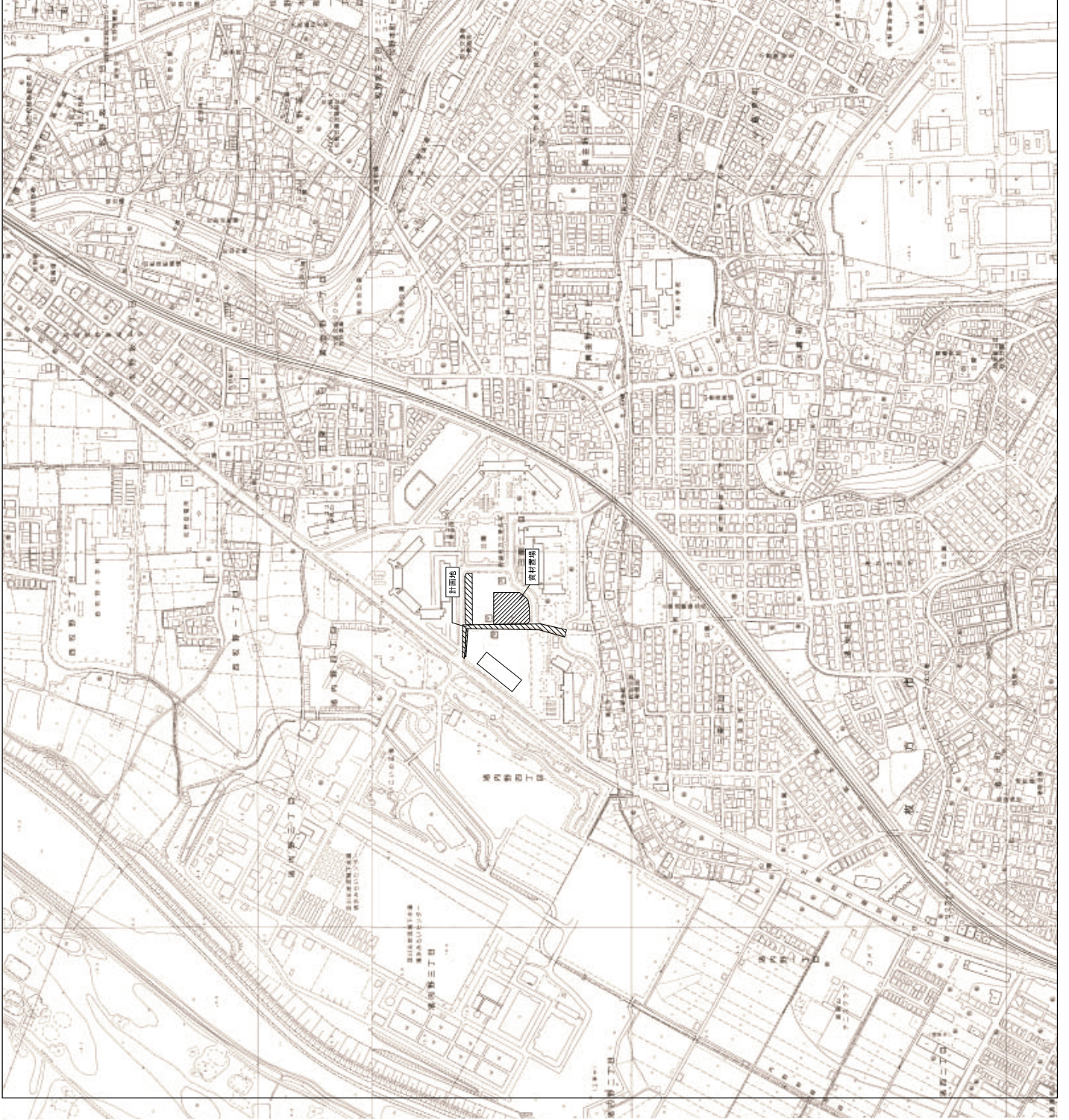
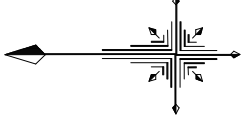
# 大阪府営枚方三栗住宅 排水管布設その他工事(その2)

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
1	表紙・図面リスト		23	外構整備区域3・4 現況・撤去図	1/200
1	特種仕込書		24	外構整備区域3・4 仮設計画図	1/200
2	附近見取り図		25	外構整備区域3・4 計画図	1/200
3	全体配置図・系統図	1/2500	26	外構整備区域3・4 断面図	1/50
4	雨水管平面平面・縮断図	1/750	27	外構整備区域3 外構詳細図1	図示
5	汚水管平面平面・縮断図	1/250	28	外構整備区域3 外構詳細図2	図示
6	計画断面図(1/2)	1/250	29	外構整備区域3 外構詳細図3	図示
7	高1画断面図(2/2)	1/100	30	外構整備区域4 外構詳細図4	図示
8	1号組立マンホール標準構造図	1/100	31	外構整備区域5 仮設詳細図1	図示
9	2号組立マンホール標準構造図	1/20	32	仮設詳細図1	図示
10	特1号角型マンホール標準構造図	1/20	33	仮設詳細図2	図示
11	根拠政形渠人孔構造図	1/20			
12	管布設工標準図	1/30			
13	管路部土工	1/30			
14	土工標準図	1/20			
15	雨水取付管詳細図	1/20	E-1	電気設備書仕込書1・附近見取り図	—
16	付帯工図-1	1/30	E-2	電気設備書仕込書2	
17	付帯工図-2	1/50	E-3	外構整備区域3 外構照明器具 現況・撤去図	1/200
18	撤去平面図	1/250	E-4	外構整備区域3 外構照明器具 改修図	1/200
19	撤去工詳細図	1/250	E-5	機器表	
20	交通処理図(1/2)	1/250			
21	交通処理図(2/2)	1/250			
22	参考図(現況測量図)	1/500			

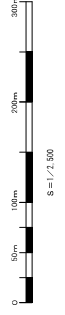
## 大阪府住宅まづくり部公共建築室住宅建築課



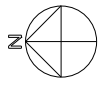




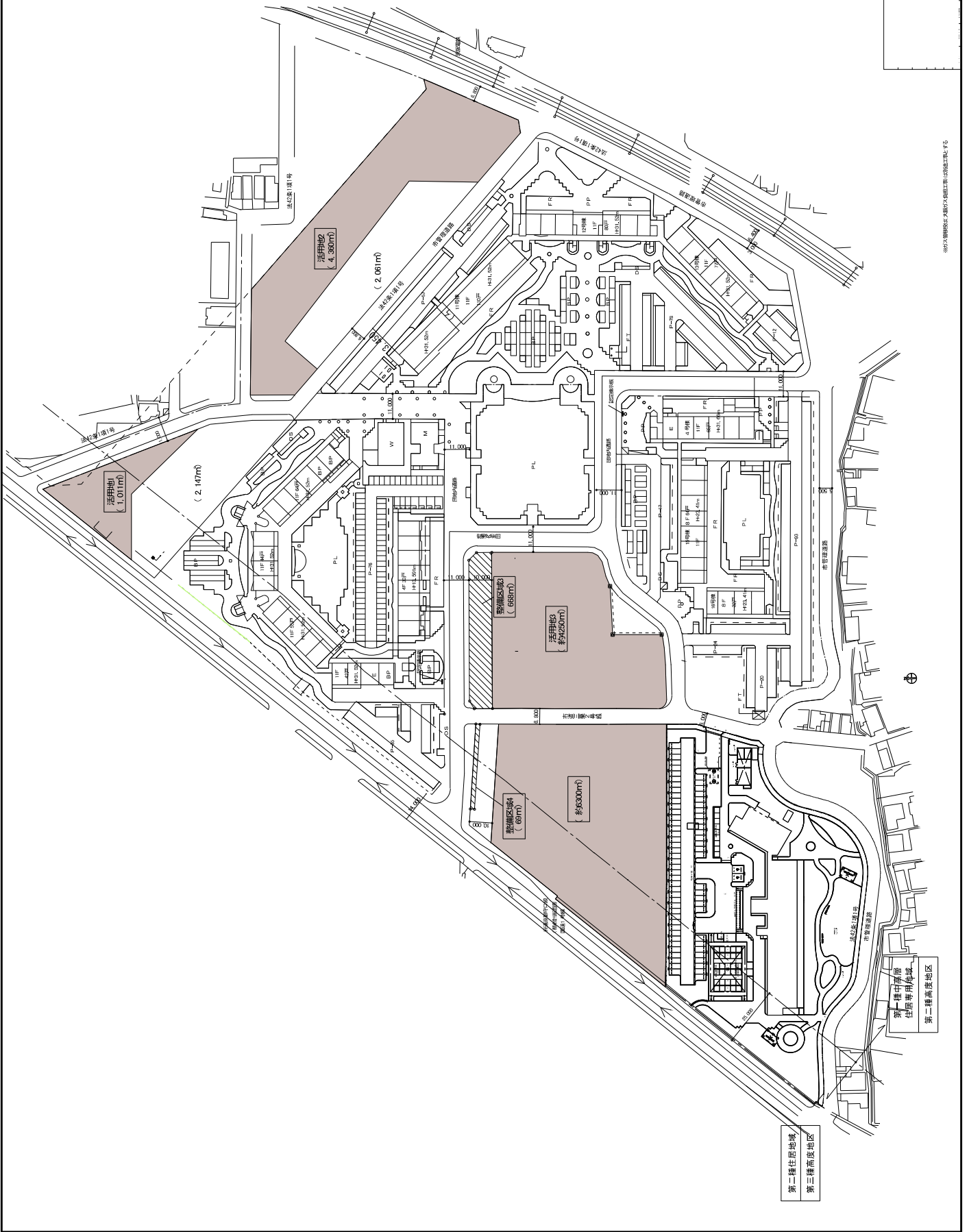
記号	名称
	既設工事範囲
	実地建物
	工事進入時、交通制限時の距離や範囲については各工事図説を参照







凡例	
凡例	名称
■	敷地形状
■	活用地
■	工業用地
→	交通路線
○	交通路線のストリートビュー
□	
凡例	名称
M	多用途
W	住宅用地
E	商業用地
PL	公園用地
PP	公園用地(公園)
DS	公園用地(公園)
P-	公園用地(公園)
BP	公園用地(公園)
FT	公園用地(公園)

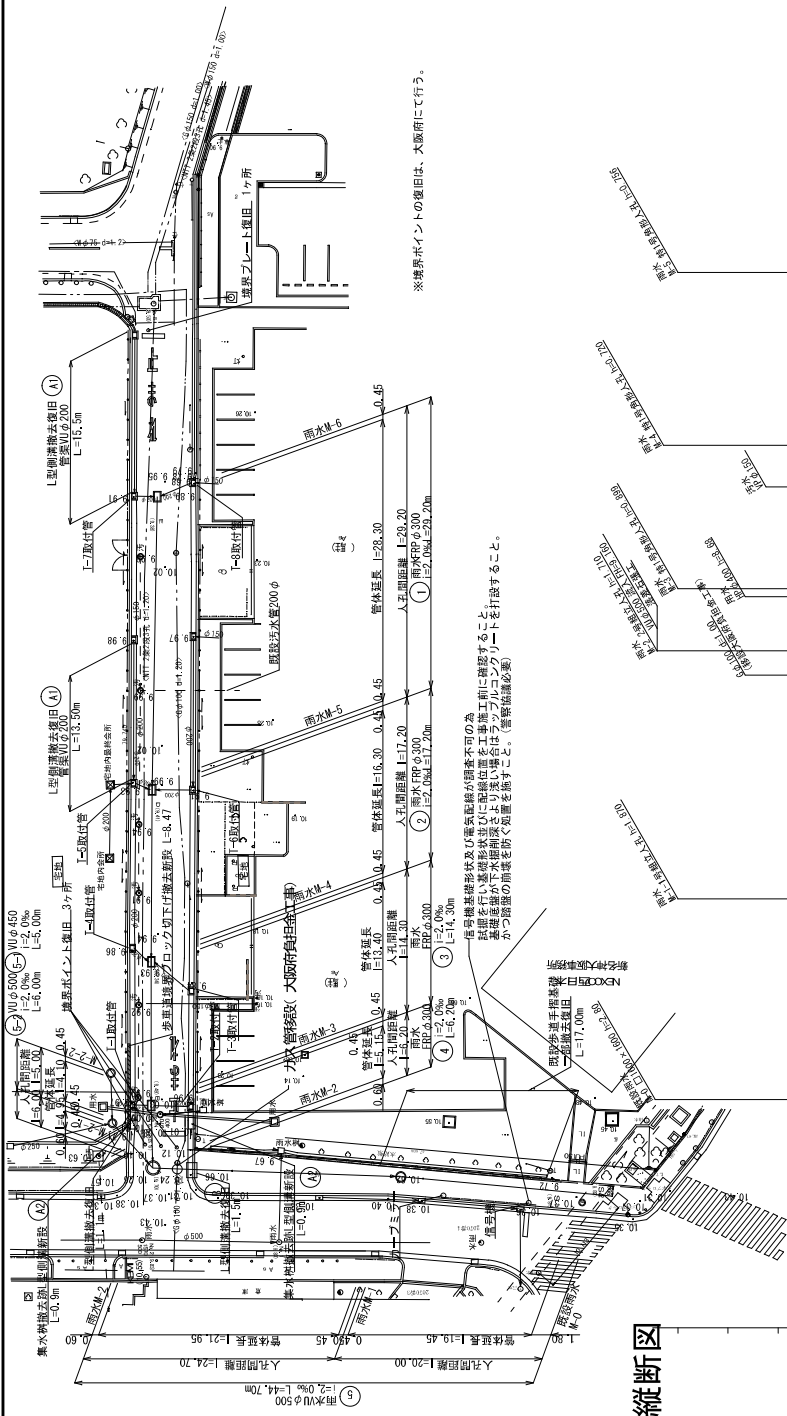


※この図面は、建設中の工事の進捗状況を示す。

第一種住居地域  
住居専用地域  
第二種住居地域  
第三種住居地域



# 雨水計画

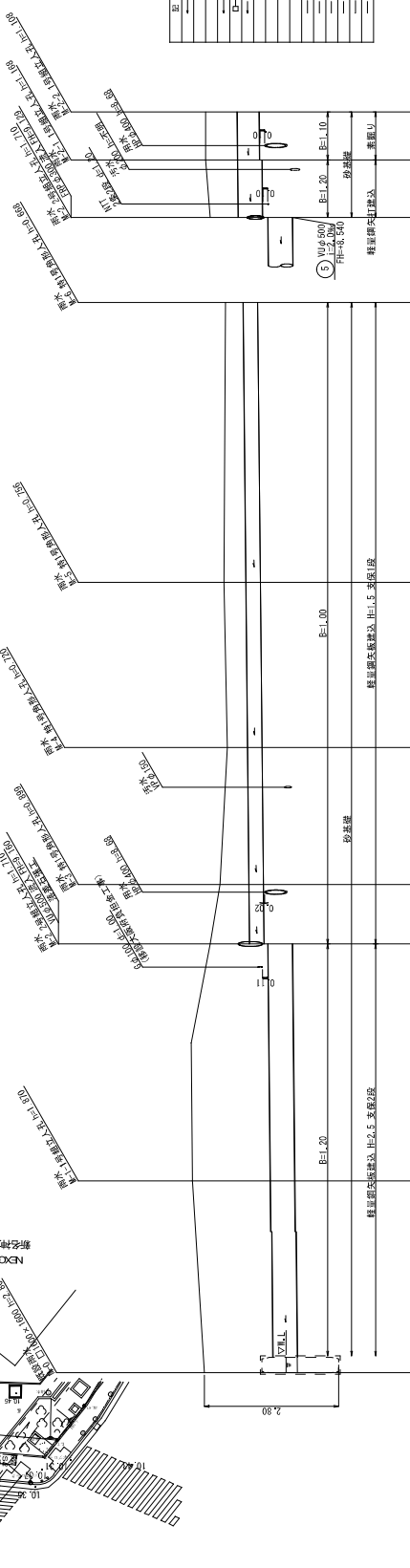


※排水ポイントの個回は、大図面にて行う。

※台座基礎形状及び管径配管の標準不可のみ  
 設置を行う場合は状況及び管径位置を工事現場に確認すること。  
 基礎形状が下か排水側より高い場合はラックコンクリートを打設すること。  
 かつ節電の削減を妨ぐ処置を施すこと。(管径確認必要)

※ガス管移設 (大阪府負担工事) は別途工事とする。

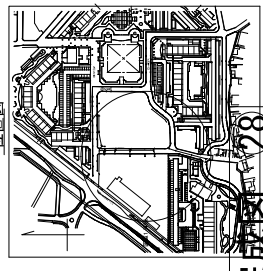
## 縦断面図



管番号	管種	管径	勾配	人孔間距離	地盤高	土被り	管底高	掘削深	追加距離	単距離	測点
5	FRP	φ500 (t=10mm)	2.0	20.00	10.37	1.429	0.431	2.05	0.00	0.00	W-1
4	FRP	φ300 (t=8mm)	2.0	6.20	10.25	0.591	0.141	1.01	0.90	0.90	W-2
3	FRP	φ300 (t=8mm)	2.0	14.30	10.04	0.591	0.141	1.01	0.90	0.90	W-3
2	FRP	φ300 (t=8mm)	2.0	17.20	9.99	0.412	0.170	0.83	0.52	0.52	W-4
1	FRP	φ300 (t=8mm)	2.0	20.20	9.93	0.360	0.262	0.82	0.69	0.69	W-5
											W-6
											W-7
											W-8
											W-9
											W-10
											W-11
											W-12
											W-13
											W-14
											W-15
											W-16
											W-17
											W-18
											W-19
											W-20
											W-21
											W-22
											W-23
											W-24
											W-25
											W-26
											W-27
											W-28
											W-29
											W-30
											W-31
											W-32
											W-33
											W-34
											W-35
											W-36
											W-37
											W-38
											W-39
											W-40
											W-41
											W-42
											W-43
											W-44
											W-45
											W-46
											W-47
											W-48
											W-49
											W-50

### 凡例

記号	名称	説明
○	雨水受容器	
□	マンホール	
○	雨水管	
○	排水溝	
○	排水口	
○	ポンプ	
○	バルブ	
○	リフト機	
○	マンホール蓋	
○	水溜り	
○	溝蓋	
○	管蓋	
○	排水	
○	その他	

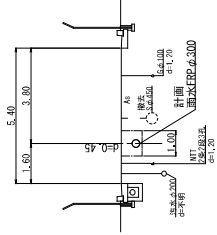


完成図 28



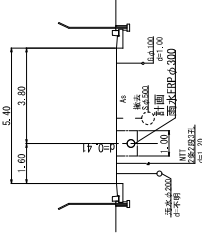
横断面 (1/2)  
S=1/100

雨水 Ⅱ-5  
GH= 9,595  
FH= 9,584



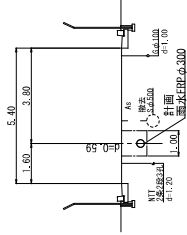
DL=5,00

雨水 Ⅱ-4  
GH= 9,89  
FH= 9,170



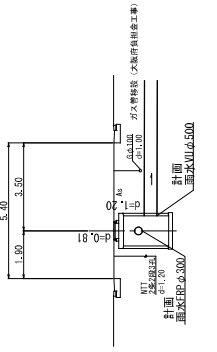
DL=5,00

雨水 Ⅱ-3  
GH= 9,04  
FH= 9,141



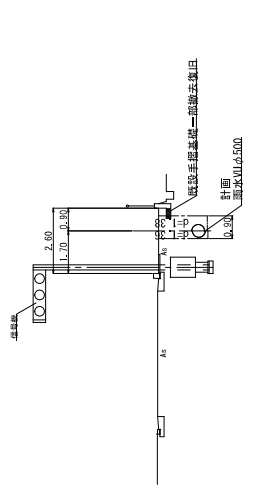
DL=5,00

雨水 Ⅱ-2  
GH= 10,725  
FH= 8,540



DL=5,00

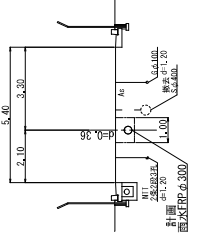
雨水 Ⅱ-1  
GH= 10,62  
FH= 8,490  
FH= 8,470



DL=5,00

\*標準管径以下の箇所は管家と協議する事。

雨水 Ⅱ-6  
GH= 9,93  
FH= 9,282



DL=5,00

凡 例

記号	名称	単位
○	雨水処理管	株
○	社屋排水管	
○	公園排水	
○	緑地排水	
○	マンホール	
○	マンホールの蓋	
○	マンホールの穴	
○	マンホールの縁	
○	マンホールの枠	
○	マンホールの蓋	
○	マンホールの穴	
○	マンホールの縁	
○	マンホールの枠	
○	マンホールの蓋	

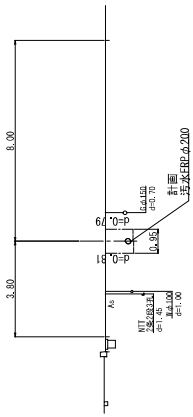
DL=5,00

DL=5,00



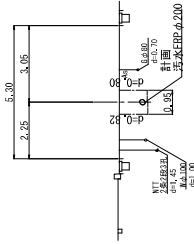
# 横断面 (2/2) S=1/100

污水 M-2  
GH= 9.97  
FH= 8.976  
FIH= 8.956



DL=5.00

污水 M-1  
GH= 9.85  
FH= 8.852  
FIH= 8.822



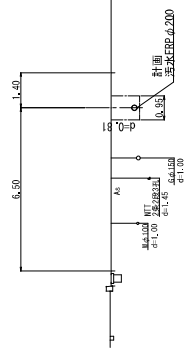
DL=5.00

污水  
既設排水-0  
GH= 9.86  
FH= 8.780



DL=5.00

污水 M-3  
GH= 9.03  
FH= 8.011



DL=5.00

## 凡例

記号	名称
○	用油圧配管
○	用鋼管配管
○	用鋼管配管 (二重管)
○	用鋼管配管 (三層管)
○	用鋼管配管 (四層管)
○	用鋼管配管 (五層管)
○	用鋼管配管 (六層管)
○	用鋼管配管 (七層管)
○	用鋼管配管 (八層管)
○	用鋼管配管 (九層管)
○	用鋼管配管 (十層管)
○	用鋼管配管 (十一層管)
○	用鋼管配管 (十二層管)
○	用鋼管配管 (十三層管)
○	用鋼管配管 (十四層管)
○	用鋼管配管 (十五層管)
○	用鋼管配管 (十六層管)
○	用鋼管配管 (十七層管)
○	用鋼管配管 (十八層管)
○	用鋼管配管 (十九層管)
○	用鋼管配管 (二十層管)



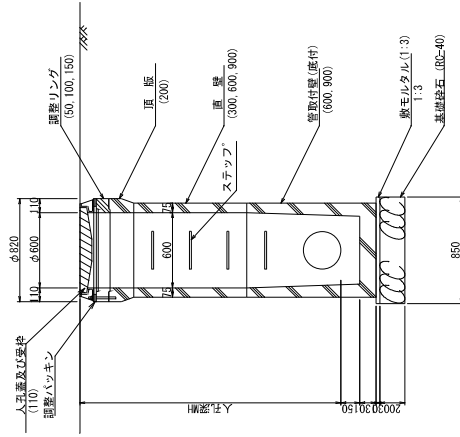




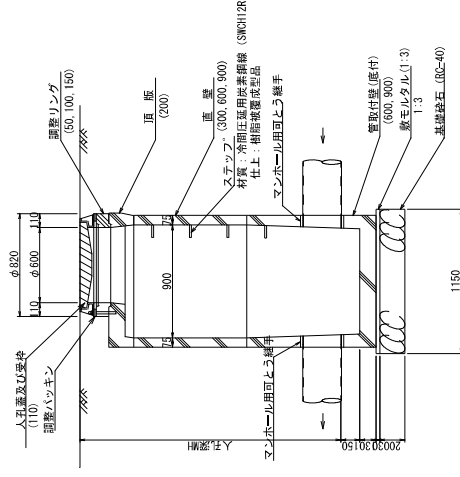
# 特1号角型マンホール標準構造図

S=1:20

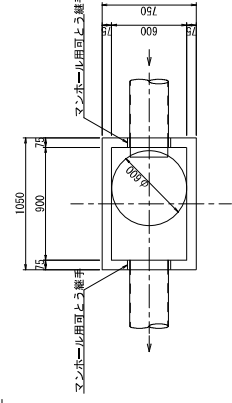
## 横断面図



## 縦断面図



## 平面図



## 特1号組立マンホール数量表

路線番号	マンホール深	マンホール径	流出管		流入管		埋設位置	埋設高さ	埋設方法	埋設箇所	埋設材料	埋設厚	埋設位置	埋設箇所	埋設工	埋設箇所	埋設工				
			径	高さ	径	高さ															
雨水4	M-3	0.899	300	8.591	300	8.591	0.15	0.009	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
雨水3	M-4	0.720	300	8.620	300	8.620	0.26	0.020	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
雨水2	M-5	0.756	300	8.654	300	8.654	0.224	0.020	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
雨水1	M-6	0.666	300	8.712	300	8.712	0.262	0.020	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
合計														4	4	2	1	4	4	4	4

※マンホール蓋は枚方市仕様とする

種別	規格・寸法	単位	数量
マンホール蓋	1:3	m <sup>2</sup>	0.029
マンホール蓋	RC-40 t=200	m <sup>2</sup>	0.678
基礎砕石		m <sup>3</sup>	0.196

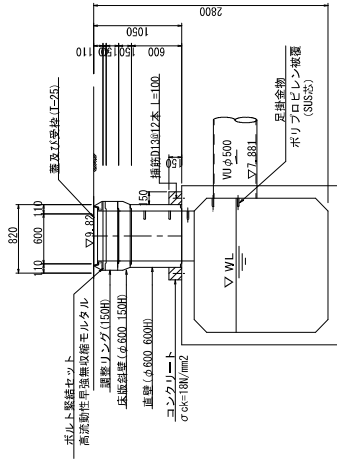
# 既設矩形渠人孔構造図

S=1:30

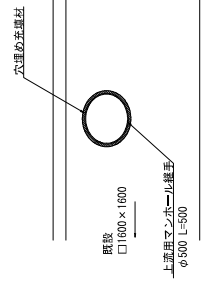
## 既設M-0人孔

## 既設M-0接続工

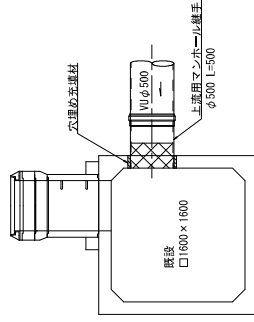
断面図



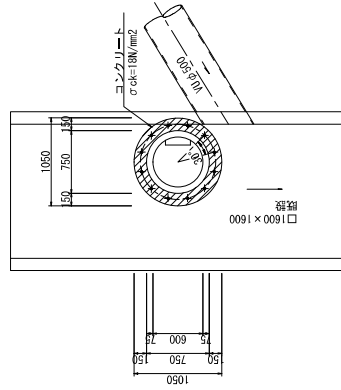
正面図



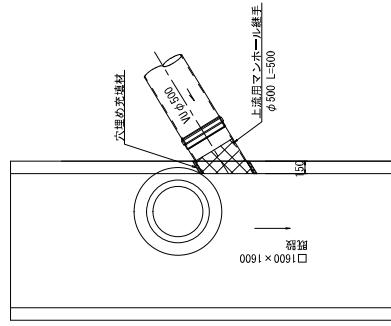
断面図



平面図



平面図



※雨水管布設で既設ボックスカルバートに接続する事前に  
図面番号4の下部に記載のよう既設ボックスカルバートの  
下流で上部がオープンになっている箇所にて  
水中ポンプを1台設置し既設ボックスカルバート内の  
水位を下げてから施工すること。

※マンホール蓋は枚方市仕様とする



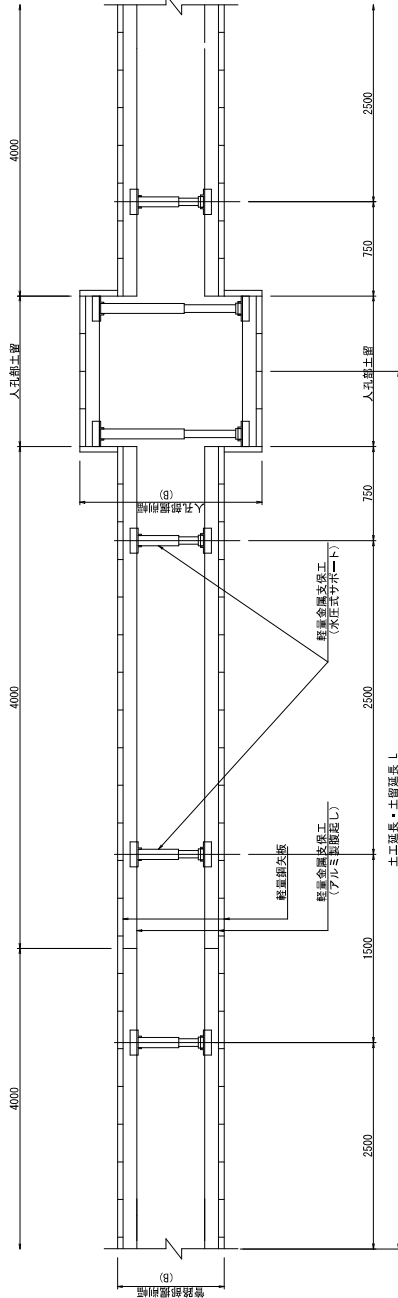




# 土留工標準図

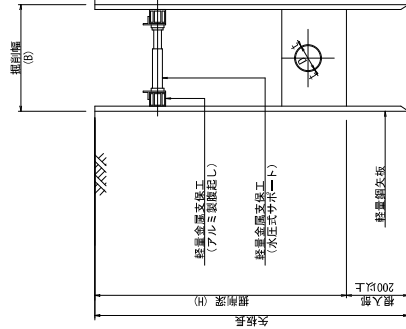
S=1:20

## 平面図

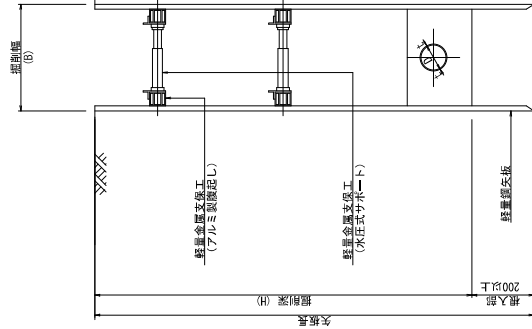


## 断面図

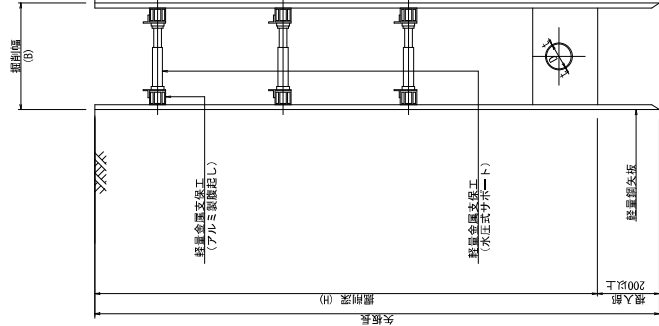
支保工1段  
(H≤2.00m)



支保工2段  
(2.00m<H≤3.50m)



支保工3段  
(3.50m<H<4.00m)



\* 施工の際は埋設管に十分注意すると共に、必要に応じて、配管の養生を行う事。  
 \* 当日の掘削の施工完了時、山留を撤去し掘削の取戻しを行い通行可能とする事。  
 \* 施工時、施工場所の前後にはガードマンを1人ずつ配置し、通行者の安全を確保する事。  
 \* 秋万市に必要書類提出の上、施工を行う事とする。又、道路管理者との協議も行う事。

### 軽鋼架大板建込工標準矢板長

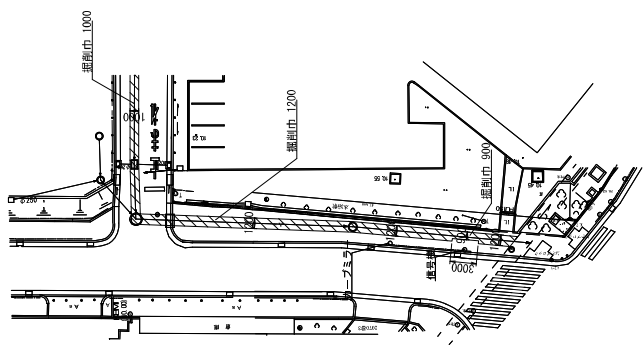
掘削深(H)	矢板長
H ≤ 1.30	1.50
1.30 < H ≤ 1.80	2.00
1.80 < H ≤ 2.30	2.50
2.30 < H ≤ 2.80	3.00
2.80 < H ≤ 3.30	3.50
3.30 < H ≤ 3.80	4.00

### 土留支保工（軽鋼架土留支保工）標準段数

掘削深(H)	段数
H ≤ 2.00	1段
2.00 < H ≤ 3.50	2段
3.50 < H < 4.00	3段

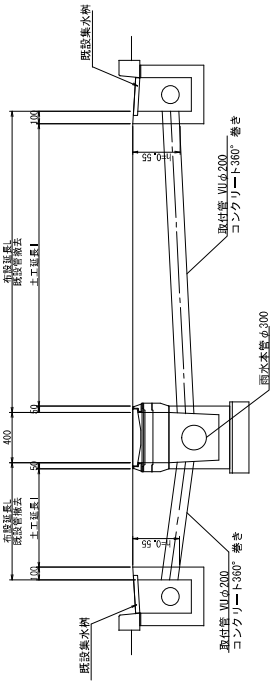
(注) \* 掘削の深さが1.5mを超える場合は、必ず土留工を施工すること。  
 掘削の深さが1.5m以下の場合は、当該箇所の実質により判断し、前後のおそれのある場合は、土留工を施工すること。  
 (参考文獻 建設工事公家次書(防止要綱))  
 \* 矢板の取入れは、200mm以上とする。  
 \* アルミ製掘削機は、断面幅が1200mm以上とする。  
 \* 当該箇所での掘削機が重機突進防止工で施工することが適当でないこと判断される場合は、別途協議すること。

\* 矢板：アルミ製板 H=33mm・板厚mm L=1500~2500  
 \* 掘削機：アルミ製掘削機 W=110~120mm・L=1200~1300mm  
 \* 切土機：アルミ製切土機 W=120~130mm



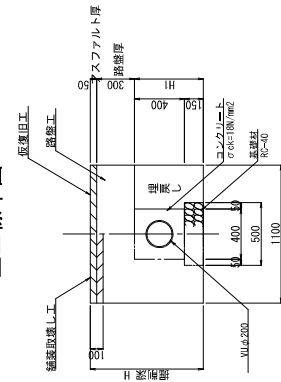
# 雨水取付管詳細図

取付管詳細図 S=1:30



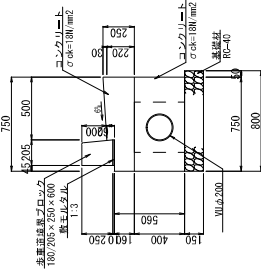
取付管工	取付管長さ(L) m	土工基準(L) L(+保留厚) m	管材(φ200) 本	備考
T-1	1.35	1.13	0.3	
T-2	3.46	3.24	0.8	
T-3	4.56	4.34	1.1	
T-4	1.96	1.74	0.4	
T-5	1.50	1.28	0.3	
T-6	3.57	3.35	0.6	
T-7	1.82	1.60	0.4	
T-8	3.40	3.18	0.6	

## 土工標準図

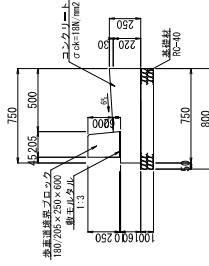


注 埋戻工：締固め度90%以上

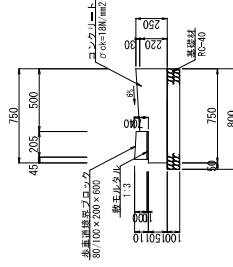
管渠VUφ200・L型側溝撤去復旧工(A1) S=1:20

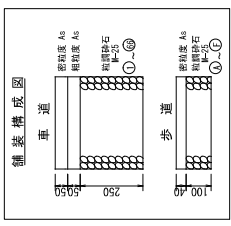
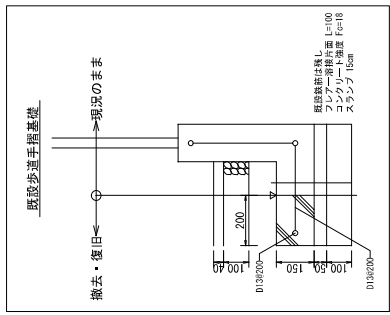
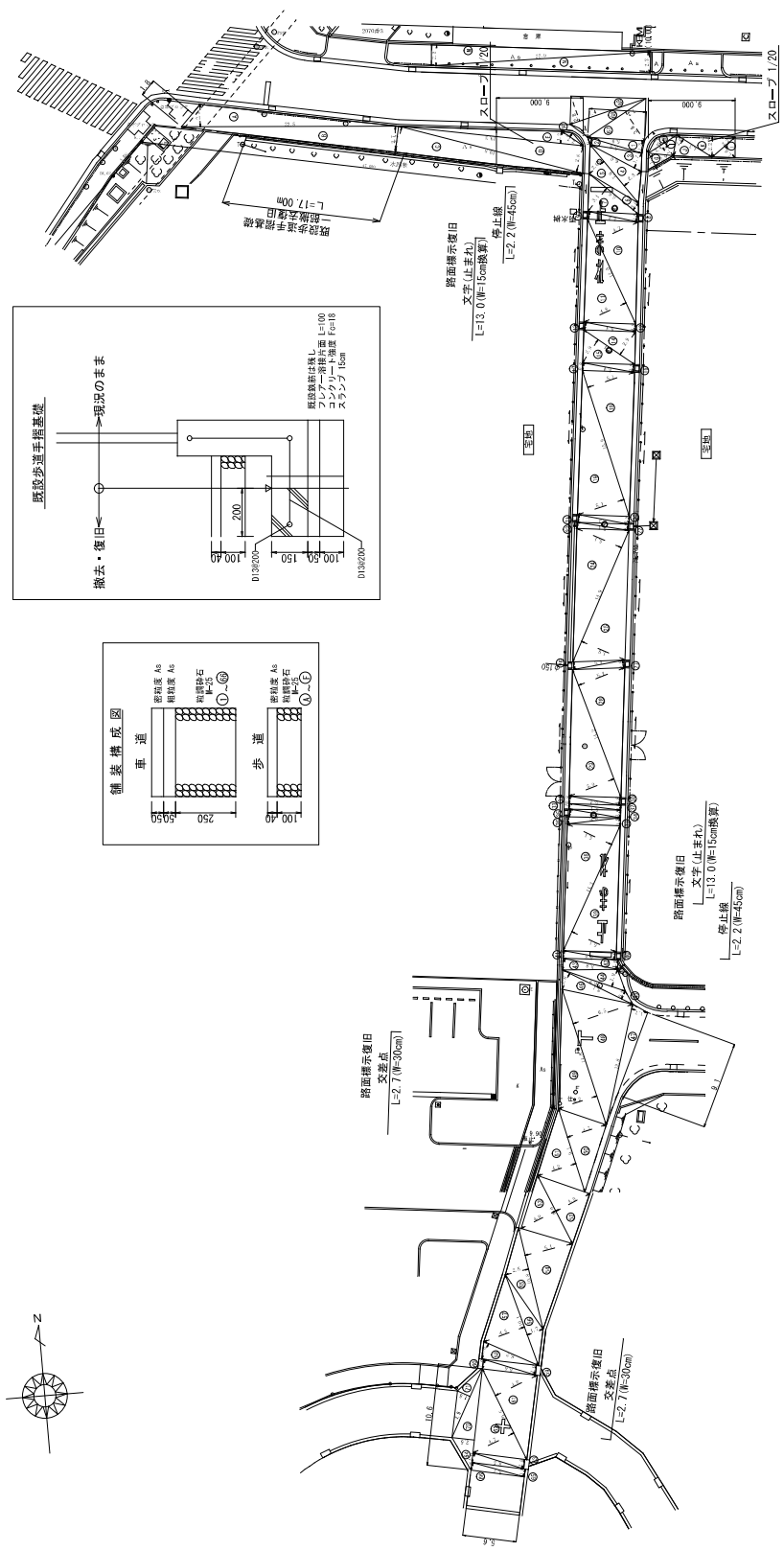


L型側溝撤去復旧工(A2) S=1:20



L型側溝撤去復旧工 歩道切り下げ部(B) S=1:20





雨水 舗装面精求精表 (歩道As t=4cm)

番号	底辺 m	高さ m	積算積 m <sup>2</sup>
A	2.30	0.20	0.46
B	2.30	0.20	0.46
C	19.80	2.70	53.46
D	19.80	2.80	55.44
E	19.30	1.20	23.16
F	2.90	0.40	1.16
G	2.90	0.40	1.16
H	3.40	0.90	3.06
I	3.40	1.50	5.10
J	4.30	2.00	8.60
K	3.20	1.60	5.12
L	22.90	2.20	50.38
M	22.90	2.20	50.38
小			
積算積			386.03
歩道面積			84.92
敷設面積			-0.53 (2.7)歩
集積面積			191.98

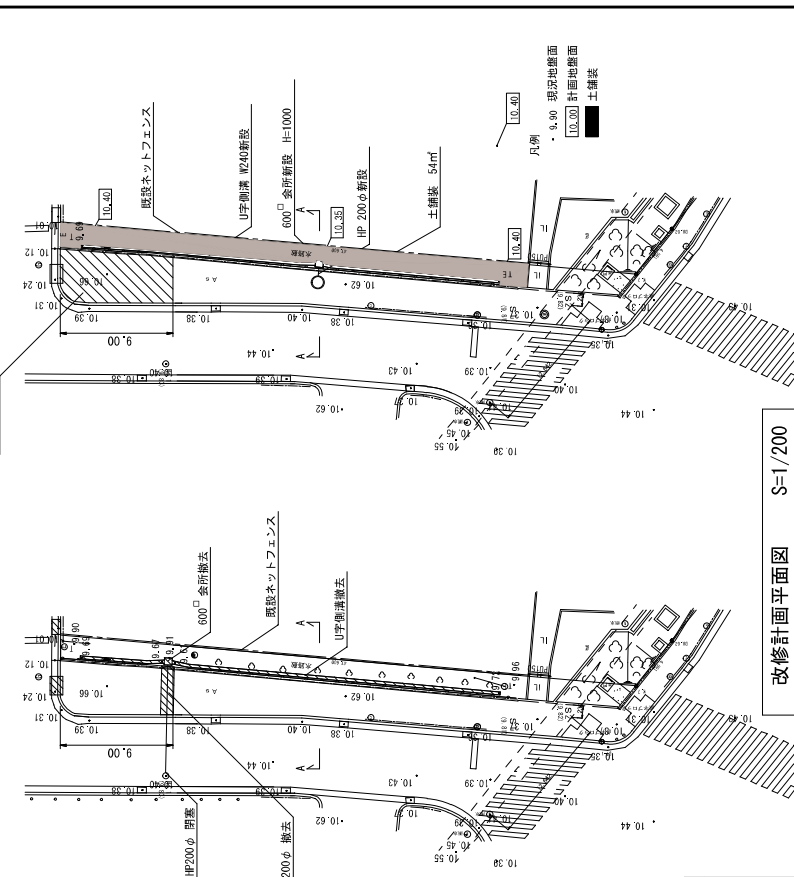
雨水 舗装面精求精表 (車道As t=10cm)

番号	底辺 m	高さ m	積算積 m <sup>2</sup>
49	4.30	4.20	18.06
50	4.30	4.20	18.06
51	9.10	4.20	38.22
52	8.00	4.00	32.00
53	8.00	4.00	32.00
54	10.80	2.50	27.00
55	10.80	1.70	17.17
56	10.10	4.50	45.45
57	10.10	1.80	18.18
58	5.20	1.80	9.36
59	5.60	1.00	5.60
60	5.60	1.00	5.60
61	10.50	4.80	50.40
62	10.50	4.70	49.35
63	5.20	1.00	5.20
64	5.20	1.00	5.20
65	5.70	0.80	4.56
66	5.70	0.80	4.56
67	7.30	3.60	26.28
68	7.40	1.90	14.06
69	10.60	2.50	26.50
70	10.60	2.50	26.50
71	7.90	1.50	11.85
小			
積算積			588.94
歩道面積			83.32
敷設面積			-0.53 (2.7)歩
集積面積			671.73

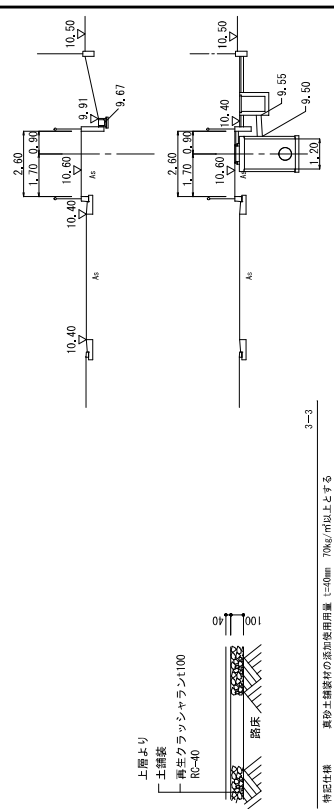
舗装切戻 t=10cm  
5.9+9.1+10.6+5.6 = 31.2m

舗装切戻 t=4cm 1.8m

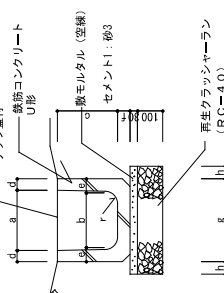
# 付帯工図-2 図示



改修計画平面図 S=1/200



A-A断面図 S=1/100

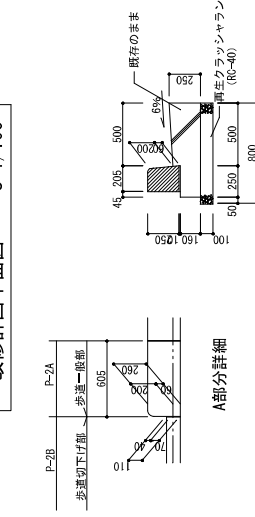


記号	規格	長さ	個数	単位	重量
A	150	150	35	個	600
B	150	150	35	個	600
C	150	150	35	個	600
D	150	150	35	個	600
E	150	150	35	個	600
F	150	150	35	個	600
G	150	150	35	個	600
H	150	150	35	個	600
I	150	150	35	個	600
J	150	150	35	個	600
K	150	150	35	個	600
L	150	150	35	個	600
M	150	150	35	個	600
N	150	150	35	個	600
O	150	150	35	個	600
P	150	150	35	個	600
Q	150	150	35	個	600
R	150	150	35	個	600
S	150	150	35	個	600
T	150	150	35	個	600
U	150	150	35	個	600
V	150	150	35	個	600
W	150	150	35	個	600
X	150	150	35	個	600
Y	150	150	35	個	600
Z	150	150	35	個	600

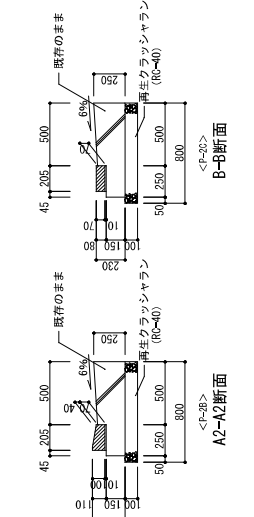
U型側溝 S=1/10

・U形側溝に架かる橋の構造、設置高としては、(1)既設コンクリートU形側溝  
(2)側溝蓋(グレーチング) (1) (2)  
(3)側溝蓋(リフアップ) 等がある。

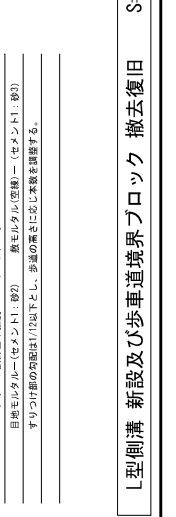
改修計画平面図 S=1/100



A1-A1断面



A2-A2断面



L型側溝 新設及び歩道境界ブロック撤去復旧 S=1/20

コンクリート会所 (グレーチング蓋600) S=1/20

土舗装 S=1/20

特記仕様  
コンクリート設計基準強度 Fc=18(N/mm<sup>2</sup>)、スランプリ5mm。  
鉄筋はSD-595Bとする。

特記仕様  
コンクリート設計基準強度 Fc=18(N/mm<sup>2</sup>)、スランプリ5mm。  
鉄筋はSD-595Bとする。

特記仕様  
ブロックは工場製品とする。  
コンクリート設計基準強度Fc=18(N/mm<sup>2</sup>)、スランプリ5mm  
自動車用タタール(セメント1:砂3) 自動車用タタール(セメント1:砂3)  
すりつげ部の勾配は1/2以下とし、歩道の高さに応じ敷設調整する。

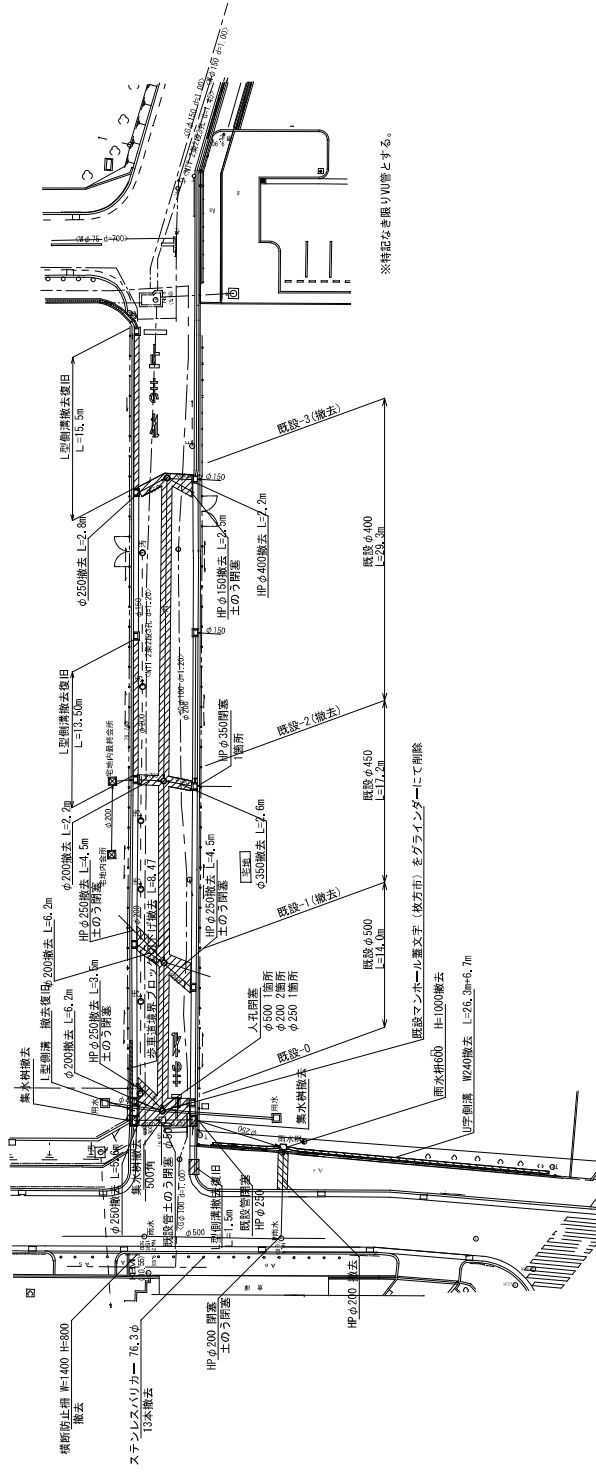
グレーチングの A...T-20  
取付区分 B...T-14  
C...T-17

特記仕様  
真砂土舗装材の追加使用量 L=40mm 7%kg/m以上とする

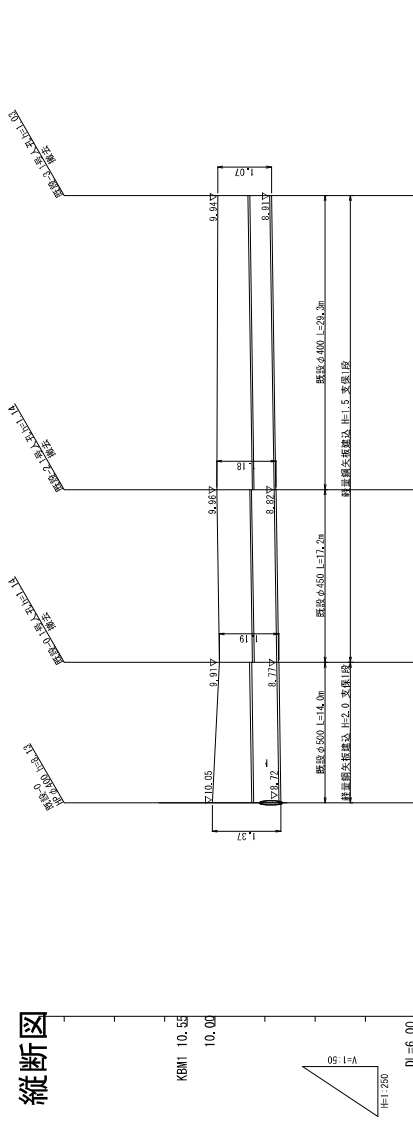
特記仕様  
コンクリート設計基準強度 Fc=18(N/mm<sup>2</sup>)、スランプリ5mm。  
鉄筋はSD-595Bとする。

特記仕様  
ブロックは工場製品とする。  
コンクリート設計基準強度Fc=18(N/mm<sup>2</sup>)、スランプリ5mm  
自動車用タタール(セメント1:砂3) 自動車用タタール(セメント1:砂3)  
すりつげ部の勾配は1/2以下とし、歩道の高さに応じ敷設調整する。

撤去平面図  
S=1/250

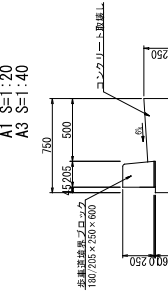


縦断面

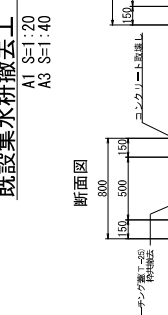


# 撤去工詳細図

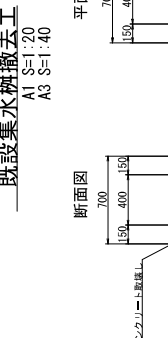
既設排水人孔撤去工  
A1 S=1:30  
A3 S=1:60



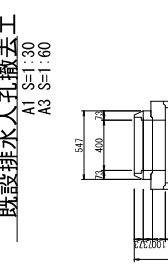
既設集水水槽撤去工  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



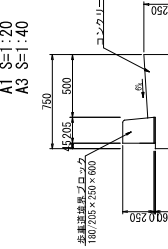
既設集水水槽撤去工  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



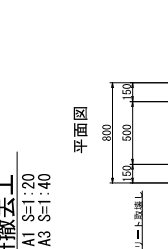
既設HP管撤去工  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



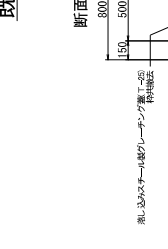
L型側溝撤去工 (A1)  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



L型側溝撤去工 (A2)  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40

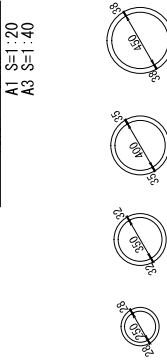


L型側溝撤去工 (B)  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40

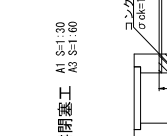


## 閉塞工

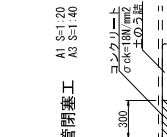
既設HP管撤去工  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



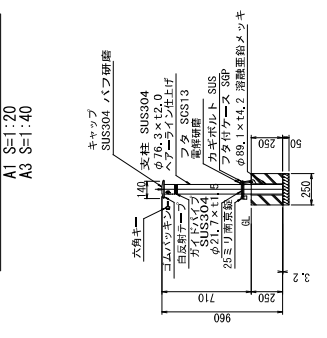
既設排水人孔閉塞工  
A1 S=1:30  
A3 S=1:60



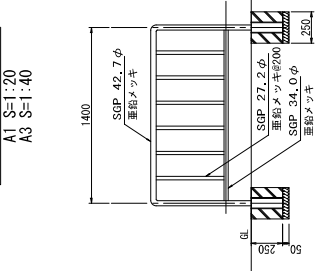
既設管閉塞工  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



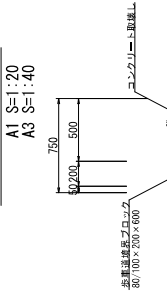
ステンレスバリカー撤去工  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



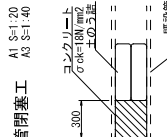
横断防止柵撤去工  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



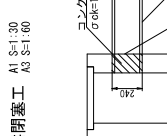
既設集水水槽閉塞工  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



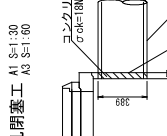
既設管閉塞工  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



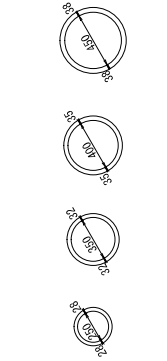
既設排水人孔閉塞工  
A1 S=1:30  
A3 S=1:60



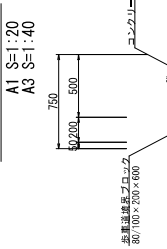
既設管閉塞工  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



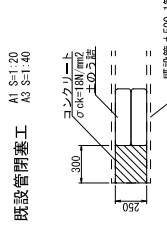
既設HP管撤去工  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



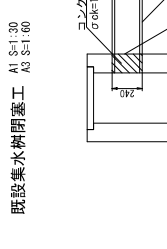
L型側溝撤去工 (A1)  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



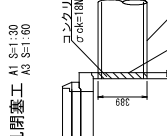
L型側溝撤去工 (A2)  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



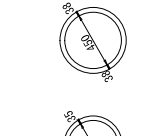
L型側溝撤去工 (B)  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



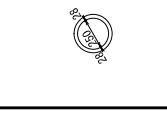
既設排水人孔閉塞工  
A1 S=1:30  
A3 S=1:60



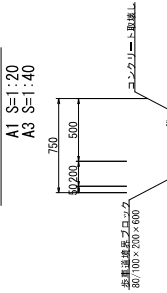
既設管閉塞工  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



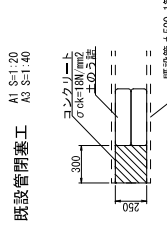
既設集水水槽閉塞工  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



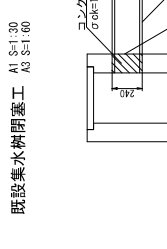
L型側溝撤去工 (A1)  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



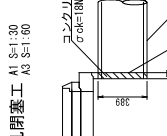
L型側溝撤去工 (A2)  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



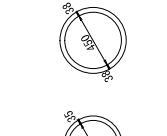
L型側溝撤去工 (B)  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



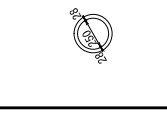
既設排水人孔閉塞工  
A1 S=1:30  
A3 S=1:60



既設管閉塞工  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40

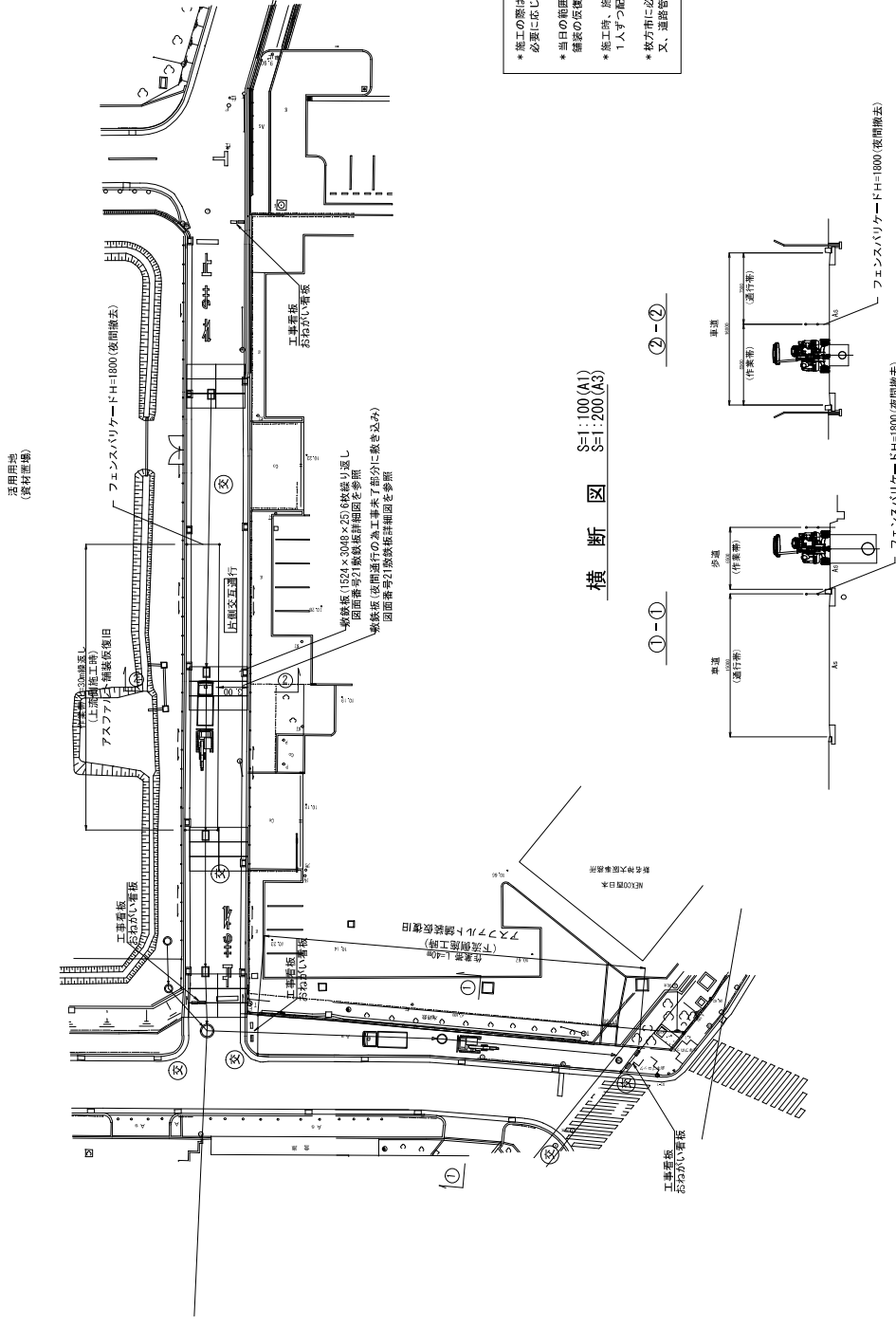


既設集水水槽閉塞工  
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



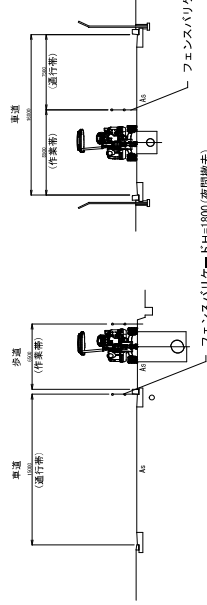


# 交通処理図 (1) S=1/250 (A1) 雨水施工時 S=1/500 (A3)



横断図 S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)

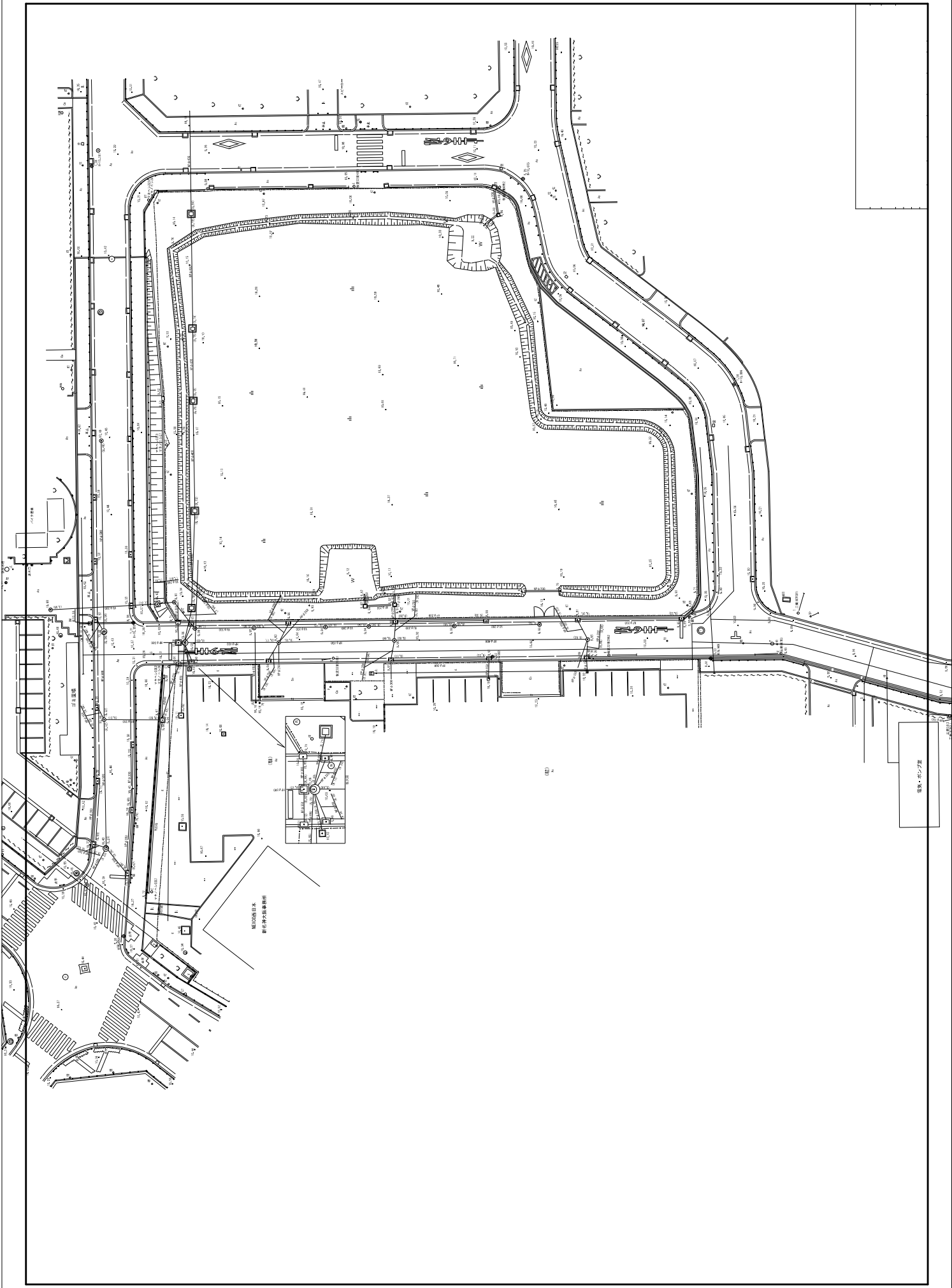
①-① ②-②



\*施工の際は諸設備に十分注意すると共に、必要に応じて、配電の養生を行う事。  
\*当日の範囲の施工完了後、山留を取去し確保の交換品を行い通行可能とする事。  
\*施工時、施工箇所前後にはガードマンを1人ずつ配置し、通行者の安全を確保する事。  
\*抜付時に必要量積戻出の上、施工を行う事とする。又、道路管理者との協議も行う事。

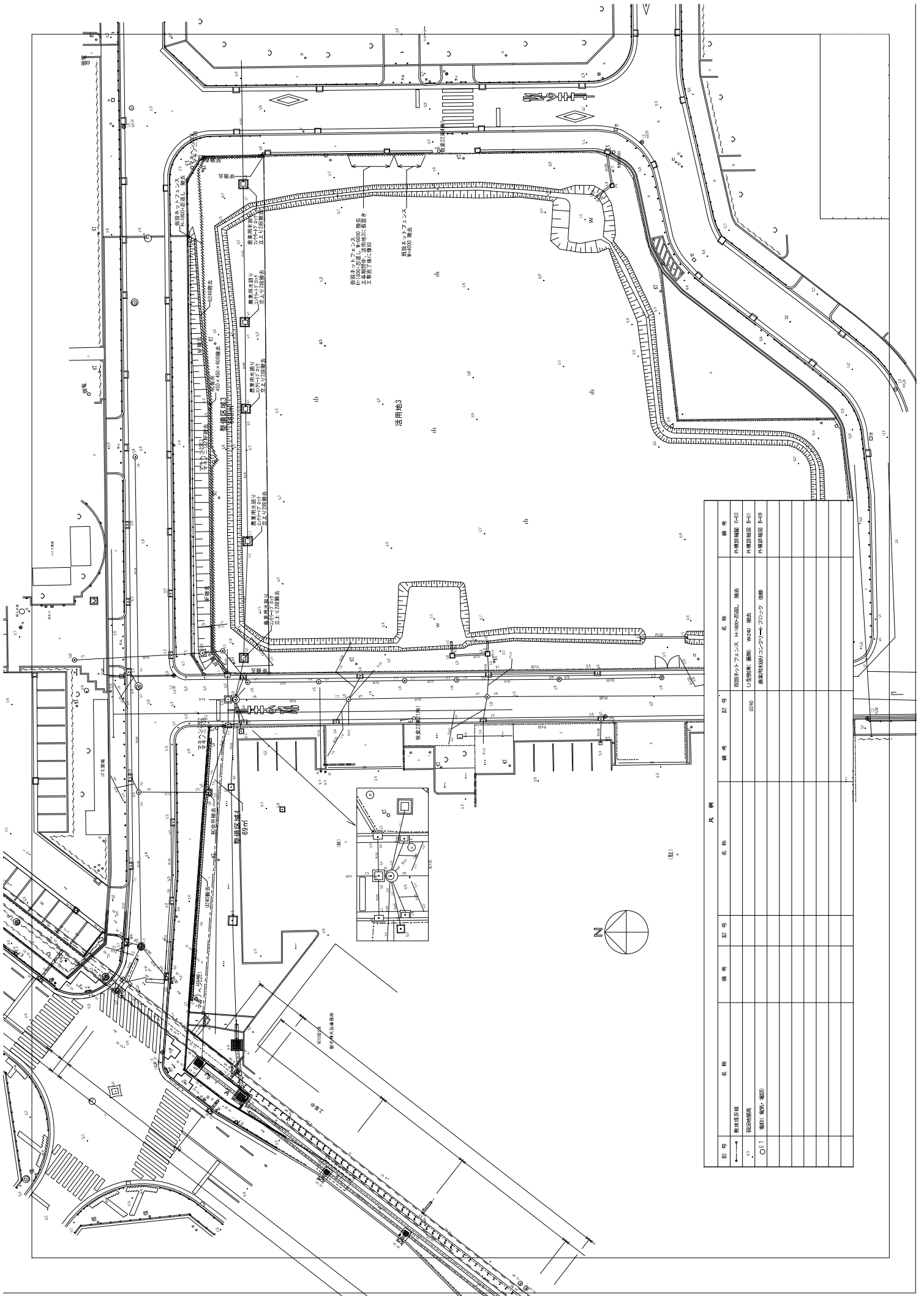
凡例	
	運行止帯版
	迂回路帯版
	工事帯版
	おねがひ
	交通誘導員スベスト





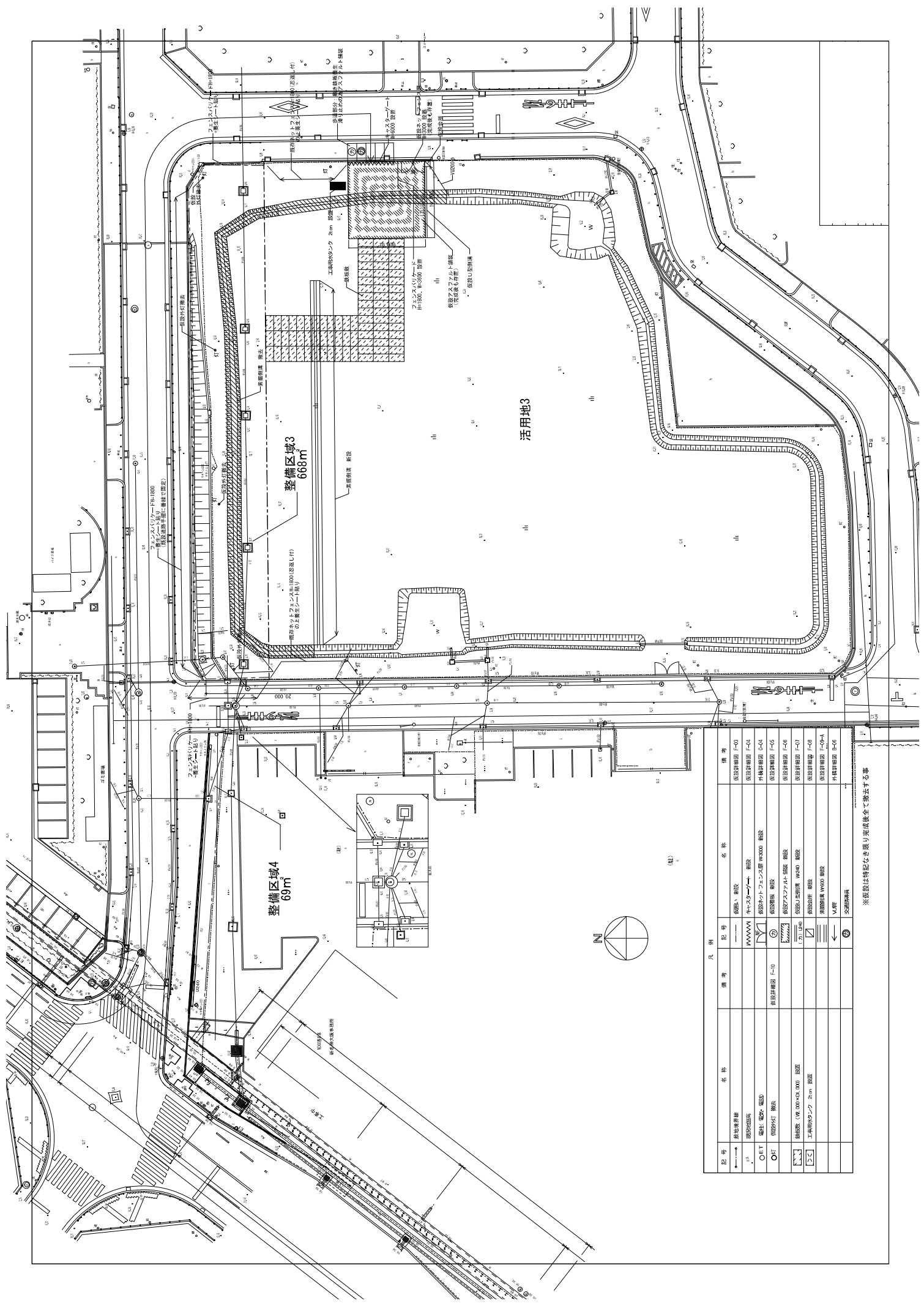
事務所  
事務所

事務所



記号	名称	備考	記号	名称	備考
→	敷地境界線			区画コートフェンス H=1800埋込み 撤去	備考
○	道路境界線			区画コートフェンス H=1800埋込み 撤去	外構詳細図 P-C3
○E1	植栽(樹木・雑草)		U	U型塙(鉄筋) W=2400 撤去	外構詳細図 P-D1
				業務用外張りコンクリートブロック 撤去	外構詳細図 P-D2

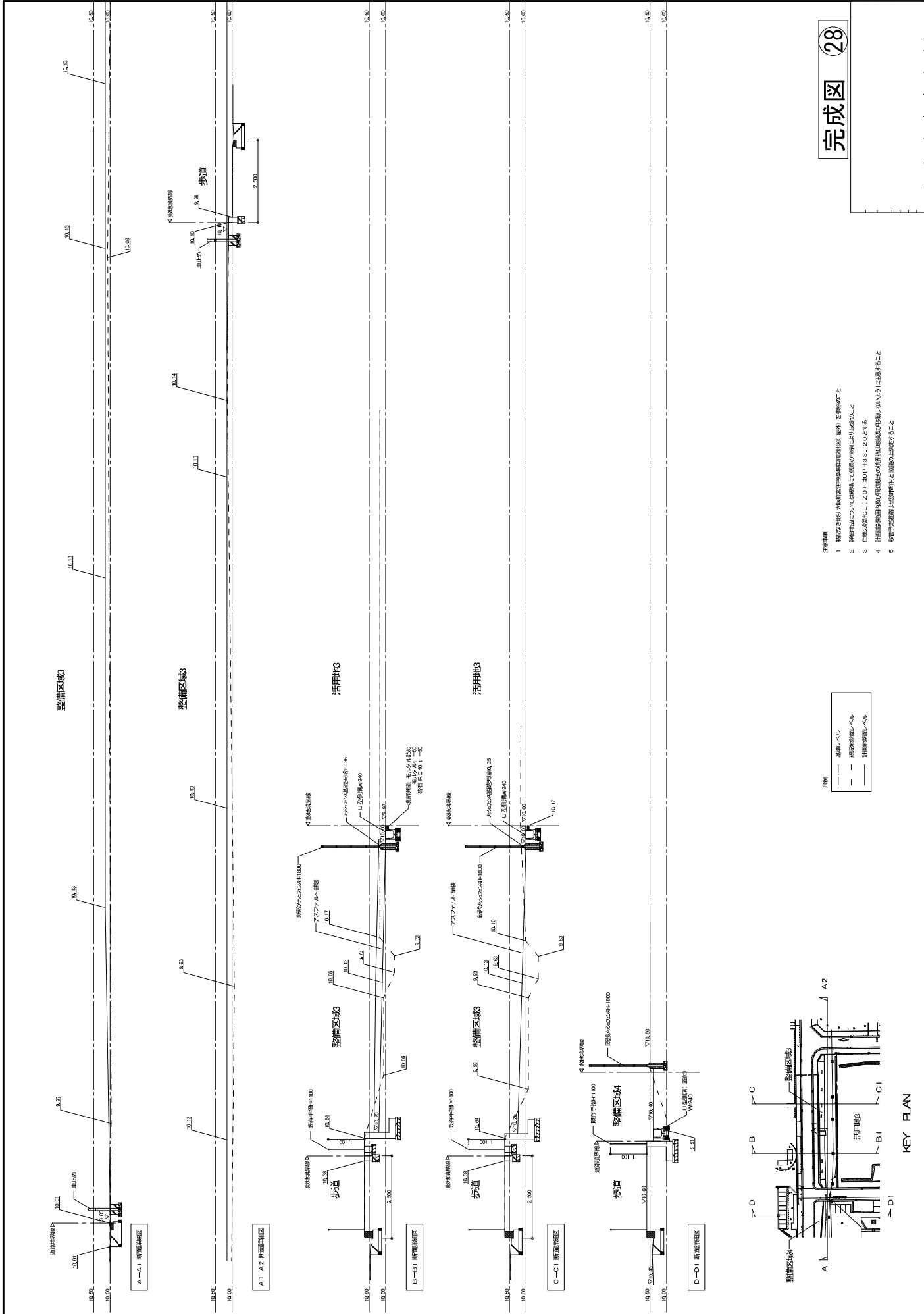
図 4



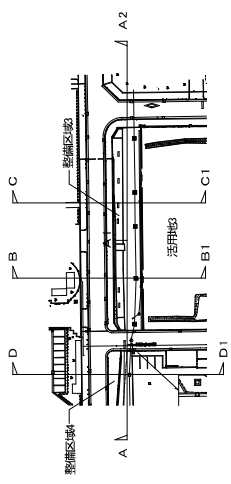
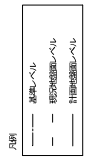
記号	凡例	備考	名称	備考	名称
Ⓜ	Ⓜ	①	敷地境界線	①	図面A 新設
Ⓜ	Ⓜ	②	境界線	②	キースタート 新設
○ E T	○ E T	③	電気・電話	③	図面B フォント 新設
○ K T	○ K T	④	水道	④	図面C フォント W-3000 新設
Ⓜ	Ⓜ	⑤	舗装	⑤	図面D 舗装 新設
Ⓜ	Ⓜ	⑥	舗装 (W. 200x10.000) 既設	⑥	図面E フォント W-400 既設
Ⓜ	Ⓜ	⑦	工事用シンプ 2.0m 既設	⑦	図面F フォント W-240 既設
Ⓜ	Ⓜ	⑧	植樹溝 W400 既設	⑧	図面G 植樹 既設
Ⓜ	Ⓜ	⑨	交通標識	⑨	図面H フォント W-200 既設
		⑩	交通標識	⑩	図面I フォント W-300 既設
					図面J フォント W-240 既設
					図面K フォント W-200 既設
					図面L フォント W-300 既設
					図面M フォント W-240 既設
					図面N フォント W-200 既設
					図面O フォント W-300 既設
					図面P フォント W-240 既設
					図面Q フォント W-200 既設
					図面R フォント W-300 既設
					図面S フォント W-240 既設
					図面T フォント W-200 既設
					図面U フォント W-300 既設
					図面V フォント W-240 既設
					図面W フォント W-200 既設
					図面X フォント W-300 既設
					図面Y フォント W-240 既設
					図面Z フォント W-200 既設

※ 原図は特記なき限り完成図まで持去る事





- 注意事項
- 1 橋脚は原則として既設橋脚を基礎改良(部外)を要すること
  - 2 詳細計画については詳細にて従来の計画により決定のこと
  - 3 住棟の高さ(C.L. Z.O.)はDOP+1.3、2.0とする
  - 4 住棟敷地面積及び住棟敷の境界線は図面及び併設図により決定すること
  - 5 歩道予定箇所は当該箇所と100m以上設けること



KEY PLAN

A-A1 断面詳細図

A-A2 断面詳細図

B-B1 断面詳細図

C-C1 断面詳細図

D-D1 断面詳細図



A-01	アスファルト舗装使用区分 (新設)	縮尺	—	縮尺	A-02	アスファルト舗装 土間舗装	縮尺	1/30	縮尺	A-03	アスファルト舗装 (新設)	縮尺	1/30	縮尺	A-04	車止め (新設)	縮尺	1/20																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>使用区分</th> <th>歩行者</th> <th>小型車</th> <th>中型車</th> <th>大型車</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単層アスファルト</td> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>複層アスファルト</td> <td>E</td> <td></td> <td></td> <td>E</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>A-C</td> <td>B-C</td> <td>C-C</td> <td>D-C</td> </tr> <tr> <td>複層コンクリート</td> <td>E-C</td> <td></td> <td></td> <td>E-C</td> </tr> </tbody> </table> <p>300 <math>\gamma_{f1}</math>      500 <math>\gamma_{f1}</math></p> <p>50 <math>\text{kg/m}^2</math></p>	使用区分	歩行者	小型車	中型車	大型車	単層アスファルト	A	B	C	D	複層アスファルト	E			E	コンクリート	A-C	B-C	C-C	D-C	複層コンクリート	E-C			E-C	<p>3-2</p> <p>特記仕様            面化処理及び改築工事の区分、各種のローコスト舗装については「舗装工事標準仕様書」による。            面化処理の区分は、セメント、及びセメント、高麗砂の割合により相違を認む。            市町村に設置する場合は、各材料の仕様による。</p> <p>使用区分            (D)、(E) 大形車 (中型車)            (C) 中型車 (小型車)            (B) 小型車 (歩行者)            (A) 歩行者 (歩道)</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>
使用区分	歩行者	小型車	中型車	大型車																																						
単層アスファルト	A	B	C	D																																						
複層アスファルト	E			E																																						
コンクリート	A-C	B-C	C-C	D-C																																						
複層コンクリート	E-C			E-C																																						
<p>特記仕様            主材は高麗砂・セメント新設等 SLS204            厚層アスファルト W1=450/15mm            厚層コンクリート 厚層高麗砂 Fe=18 N/mm<sup>2</sup> スラング15mm</p>	<p>特記仕様            仕様が相違は標準図による。            カラーアスファルトの舗装はベンガラ用機による。            舗装に一部の高麗砂を必要とする場合は、(A)、(C)は(1)と同様。            必要に応じて、アスファルトの層間が必要となる場合は、(A)、(C)は(1)と同様。            カラーアスファルト、厚層高麗砂は標準図による。            市町村に設置する場合は、各材料の仕様による。            3-2 による。</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>																									
<p>特記仕様            主材は高麗砂・セメント新設等 SLS204            厚層アスファルト W1=450/15mm            厚層コンクリート 厚層高麗砂 Fe=18 N/mm<sup>2</sup> スラング15mm</p>	<p>特記仕様            仕様が相違は標準図による。            カラーアスファルトの舗装はベンガラ用機による。            舗装に一部の高麗砂を必要とする場合は、(A)、(C)は(1)と同様。            必要に応じて、アスファルトの層間が必要となる場合は、(A)、(C)は(1)と同様。            カラーアスファルト、厚層高麗砂は標準図による。            市町村に設置する場合は、各材料の仕様による。            3-2 による。</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>																									
<p>特記仕様            主材は高麗砂・セメント新設等 SLS204            厚層アスファルト W1=450/15mm            厚層コンクリート 厚層高麗砂 Fe=18 N/mm<sup>2</sup> スラング15mm</p>	<p>特記仕様            仕様が相違は標準図による。            カラーアスファルトの舗装はベンガラ用機による。            舗装に一部の高麗砂を必要とする場合は、(A)、(C)は(1)と同様。            必要に応じて、アスファルトの層間が必要となる場合は、(A)、(C)は(1)と同様。            カラーアスファルト、厚層高麗砂は標準図による。            市町村に設置する場合は、各材料の仕様による。            3-2 による。</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>	<p>46</p> <p>図例年月日</p>																									

特記仕様  
 主材は高麗砂・セメント新設等 SLS204  
 厚層アスファルト W1=450/15mm  
 厚層コンクリート 厚層高麗砂 Fe=18 N/mm<sup>2</sup> スラング15mm

特記仕様  
 仕様が相違は標準図による。  
 カラーアスファルトの舗装はベンガラ用機による。  
 舗装に一部の高麗砂を必要とする場合は、(A)、(C)は(1)と同様。  
 必要に応じて、アスファルトの層間が必要となる場合は、(A)、(C)は(1)と同様。  
 カラーアスファルト、厚層高麗砂は標準図による。  
 市町村に設置する場合は、各材料の仕様による。  
 3-2 による。

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

特記仕様  
 主材は高麗砂・セメント新設等 SLS204  
 厚層アスファルト W1=450/15mm  
 厚層コンクリート 厚層高麗砂 Fe=18 N/mm<sup>2</sup> スラング15mm

特記仕様  
 仕様が相違は標準図による。  
 カラーアスファルトの舗装はベンガラ用機による。  
 舗装に一部の高麗砂を必要とする場合は、(A)、(C)は(1)と同様。  
 必要に応じて、アスファルトの層間が必要となる場合は、(A)、(C)は(1)と同様。  
 カラーアスファルト、厚層高麗砂は標準図による。  
 市町村に設置する場合は、各材料の仕様による。  
 3-2 による。

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

特記仕様  
 主材は高麗砂・セメント新設等 SLS204  
 厚層アスファルト W1=450/15mm  
 厚層コンクリート 厚層高麗砂 Fe=18 N/mm<sup>2</sup> スラング15mm

特記仕様  
 仕様が相違は標準図による。  
 カラーアスファルトの舗装はベンガラ用機による。  
 舗装に一部の高麗砂を必要とする場合は、(A)、(C)は(1)と同様。  
 必要に応じて、アスファルトの層間が必要となる場合は、(A)、(C)は(1)と同様。  
 カラーアスファルト、厚層高麗砂は標準図による。  
 市町村に設置する場合は、各材料の仕様による。  
 3-2 による。

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

特記仕様  
 主材は高麗砂・セメント新設等 SLS204  
 厚層アスファルト W1=450/15mm  
 厚層コンクリート 厚層高麗砂 Fe=18 N/mm<sup>2</sup> スラング15mm

特記仕様  
 仕様が相違は標準図による。  
 カラーアスファルトの舗装はベンガラ用機による。  
 舗装に一部の高麗砂を必要とする場合は、(A)、(C)は(1)と同様。  
 必要に応じて、アスファルトの層間が必要となる場合は、(A)、(C)は(1)と同様。  
 カラーアスファルト、厚層高麗砂は標準図による。  
 市町村に設置する場合は、各材料の仕様による。  
 3-2 による。

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

46

図例年月日

B-01 U形断構 (新設・断定)	縮尺 1/10	縮尺	縮尺	縮尺 1/20	縮尺	縮尺	縮尺 1/20
<p>図面番号: B-01</p> <p>図名: U形断構 (新設・断定)</p> <p>縮尺: 1/10</p> <p>材料仕様: JIS A572S100YB150 鋼筋コンクリート 断面形状は断定による。          ・ 断面: 断面形状は断定による。断面形状は断定による。          ・ 断面: 断面形状は断定による。断面形状は断定による。          ・ 断面: 断面形状は断定による。断面形状は断定による。          ・ 断面: 断面形状は断定による。断面形状は断定による。</p> <p>コンクリートの種類: A...T-20          使用部分: B...T-14          C...T-2</p> <p>図行年月日: 2013.12.17</p>	<p>図面番号: B-02 側溝 (グレーチング蓋)</p> <p>縮尺: 1/20</p> <p>図名: 側溝 (グレーチング蓋)</p> <p>縮尺: 1/20</p> <p>材料仕様: 鋼筋 断面形状は断定による。          断面形状は断定による。</p> <p>コンクリートの種類: A...T-20          使用部分: B...T-14          C...T-2</p> <p>図行年月日: 2013.12.17</p>	<p>図面番号: B-03 U形断構 (トラフ240×300用)</p> <p>縮尺: 1/20</p> <p>図名: U形断構 (トラフ240×300用)</p> <p>縮尺: 1/20</p> <p>材料仕様: コンクリート 断面形状は断定による。断面形状は断定による。          断面形状は断定による。</p> <p>コンクリートの種類: A...T-20          使用部分: B...T-14          C...T-2</p> <p>図行年月日: 2013.12.17</p>	<p>図面番号: B-04 コンクリート 会所 (1) (グレーチング蓋300×450)</p> <p>縮尺: 1/20</p> <p>図名: コンクリート 会所 (1) (グレーチング蓋300×450)</p> <p>縮尺: 1/20</p> <p>材料仕様: コンクリート 断面形状は断定による。断面形状は断定による。          断面形状は断定による。</p> <p>コンクリートの種類: A...T-20          使用部分: B...T-14          C...T-2</p> <p>図行年月日: 2013.12.17</p>	<p>図面番号: B-05-1 コンクリート 会所 (2) (グレーチング蓋300)</p> <p>縮尺: 1/20</p> <p>図名: コンクリート 会所 (2) (グレーチング蓋300)</p> <p>縮尺: 1/20</p> <p>材料仕様: コンクリート 断面形状は断定による。断面形状は断定による。          断面形状は断定による。</p> <p>コンクリートの種類: A...T-20          使用部分: B...T-14          C...T-2</p> <p>図行年月日: 2013.12.17</p>	<p>図面番号: B-05-2 コンクリート 会所 (3) (グレーチング蓋300)</p> <p>縮尺: 1/20</p> <p>図名: コンクリート 会所 (3) (グレーチング蓋300)</p> <p>縮尺: 1/20</p> <p>材料仕様: コンクリート 断面形状は断定による。断面形状は断定による。          断面形状は断定による。</p> <p>コンクリートの種類: A...T-20          使用部分: B...T-14          C...T-2</p> <p>図行年月日: 2013.12.17</p>	<p>図面番号: B-06 硬質強化ニール管状部断定 (1) (矢張り)</p> <p>縮尺: 1/20</p> <p>図名: 硬質強化ニール管状部断定 (1) (矢張り)</p> <p>縮尺: 1/20</p> <p>材料仕様: 硬質強化ニール管状部断定 (1) (矢張り) 断面形状は断定による。          断面形状は断定による。</p> <p>コンクリートの種類: A...T-20          使用部分: B...T-14          C...T-2</p> <p>図行年月日: 2013.12.17</p>	<p>図面番号: B-07 オフィス会所 (新設)</p> <p>縮尺: 1/40</p> <p>図名: オフィス会所 (新設)</p> <p>縮尺: 1/40</p> <p>材料仕様: コンクリート 断面形状は断定による。断面形状は断定による。          断面形状は断定による。</p> <p>コンクリートの種類: A...T-20          使用部分: B...T-14          C...T-2</p> <p>図行年月日: 2013.12.17</p>



<p>0-01 ネットフェンス H=1,800 (新設)</p> <p>縮尺 1/30</p>	<p>ワイヤメッシュ図 (1) 方向は任意です。</p> <p>設計条件 設計標準・・・ 設置位置の設置標準は、同種方向へ之 基礎条件・・・ 基礎荷重能力 80kN/m<sup>2</sup> (R.N. 100 / m)</p> <p>仕様 1. 材質について ・ 鋼管部は、鋼管部の上高剛性材料 ・ 鋼管部は、鋼管部の上高剛性材料 ・ パンド ・ ワイヤメッシュ ・ U 型 金 具 ・ 鋼管部は、鋼管部の上高剛性材料 ・ 鋼管部は、鋼管部の上高剛性材料 2. 基礎荷重は内側 100 陸とする。</p>	<p>0-02 ネットフェンス同種門扉 H1800×W1000 (新設)</p> <p>縮尺 1/20</p>	<p>設計条件 設計標準・・・ 設置位置の設置標準は、同種方向へ之 基礎条件・・・ 基礎荷重能力 80kN/m<sup>2</sup> (R.N. 100 / m)</p> <p>仕様 1. 材質について ・ 鋼管部は、鋼管部の上高剛性材料 ・ 鋼管部は、鋼管部の上高剛性材料 ・ パンド ・ ワイヤメッシュ ・ U 型 金 具 ・ 鋼管部は、鋼管部の上高剛性材料 ・ 鋼管部は、鋼管部の上高剛性材料 2. 基礎荷重は内側 100 陸とする。</p>
<p>0-03 ネットフェンス H=1,800 (取込)</p> <p>縮尺 1/30</p>	<p>設計条件 設計標準・・・ 設置位置の設置標準は、同種方向へ之 基礎条件・・・ 基礎荷重能力 80kN/m<sup>2</sup> (R.N. 100 / m)</p> <p>仕様 1. 材質について ・ 鋼管部は、鋼管部の上高剛性材料 ・ 鋼管部は、鋼管部の上高剛性材料 ・ パンド ・ ワイヤメッシュ ・ U 型 金 具 ・ 鋼管部は、鋼管部の上高剛性材料 ・ 鋼管部は、鋼管部の上高剛性材料 2. 基礎荷重は内側 100 陸とする。</p>	<p>0-04 ネットフェンス同種門扉 H1800×W1000 (取込)</p> <p>縮尺 1/20</p>	<p>設計条件 設計標準・・・ 設置位置の設置標準は、同種方向へ之 基礎条件・・・ 基礎荷重能力 80kN/m<sup>2</sup> (R.N. 100 / m)</p> <p>仕様 1. 材質について ・ 鋼管部は、鋼管部の上高剛性材料 ・ 鋼管部は、鋼管部の上高剛性材料 ・ パンド ・ ワイヤメッシュ ・ U 型 金 具 ・ 鋼管部は、鋼管部の上高剛性材料 ・ 鋼管部は、鋼管部の上高剛性材料 2. 基礎荷重は内側 100 陸とする。</p>



F-01 仮囲い(A) (仮囲い板) (カラー) H=3,000 (新設) 縮尺 1/50	F-02 仮囲い(B) (仮囲い板) (透明) H=3,000 (新設) 縮尺 1/50	F-03 仮囲い(C) (仮囲い板) (ワイド) (詳細図) (新設) 縮尺 1/30	F-04 キヤスターゲート (詳細図) (新設) 縮尺 1/50
<p>特記仕様 扉裏面は、(仮囲い)カラーシートを用いた、L=2,000 また、扉裏面の開口部は、L=2,000以内とし、L=2,000とする。 ※安全上支障のある場合は、L=2,000とする。</p> <p>使用部分 設置期間中、月別。</p> <p>図示年月日 図示年月日 120-1</p>	<p>特記仕様 扉裏面は、(仮囲い)カラーシートを用いた、L=2,000 また、扉裏面の開口部は、L=2,000以内とし、L=2,000とする。 ※安全上支障のある場合は、L=2,000とする。</p> <p>使用部分 設置期間中、月別。</p> <p>図示年月日 図示年月日 120-2</p>	<p>特記仕様 フェンスリワードは、扉裏面として、閉鎖しないよう扉裏で取付のこと。 6-7</p> <p>使用部分 (A) 扉裏面は、工事中に閉鎖し、扉裏面を確保する必要がある場合。 (B) 扉裏面は、工事完了後、閉鎖し、扉裏面を確保する必要がある場合、又は扉裏面が閉鎖時の場合。 ※設置工事終了後、扉裏面を確保する場合は、フェンスリワードを確保すること。</p> <p>図示年月日 図示年月日 120-3</p>	<p>特記仕様 キヤスターゲートは、扉裏面として、閉鎖しないよう扉裏で取付のこととする。</p> <p>図示年月日 図示年月日 120-4</p>
<p>特記仕様 扉裏面は、(仮囲い)カラーシートを用いた、L=2,000 また、扉裏面の開口部は、L=2,000以内とし、L=2,000とする。 ※安全上支障のある場合は、L=2,000とする。</p> <p>使用部分 設置期間中、月別。</p> <p>図示年月日 図示年月日 120-1</p>	<p>特記仕様 扉裏面は、(仮囲い)カラーシートを用いた、L=2,000 また、扉裏面の開口部は、L=2,000以内とし、L=2,000とする。 ※安全上支障のある場合は、L=2,000とする。</p> <p>使用部分 設置期間中、月別。</p> <p>図示年月日 図示年月日 120-2</p>	<p>特記仕様 フェンスリワードは、扉裏面として、閉鎖しないよう扉裏で取付のこと。 6-7</p> <p>使用部分 (A) 扉裏面は、工事中に閉鎖し、扉裏面を確保する必要がある場合。 (B) 扉裏面は、工事完了後、閉鎖し、扉裏面を確保する必要がある場合、又は扉裏面が閉鎖時の場合。 ※設置工事終了後、扉裏面を確保する場合は、フェンスリワードを確保すること。</p> <p>図示年月日 図示年月日 120-3</p>	<p>特記仕様 キヤスターゲートは、扉裏面として、閉鎖しないよう扉裏で取付のこととする。</p> <p>図示年月日 図示年月日 120-4</p>
<p>特記仕様 扉裏面は、(仮囲い)カラーシートを用いた、L=2,000 また、扉裏面の開口部は、L=2,000以内とし、L=2,000とする。 ※安全上支障のある場合は、L=2,000とする。</p> <p>使用部分 設置期間中、月別。</p> <p>図示年月日 図示年月日 120-1</p>	<p>特記仕様 扉裏面は、(仮囲い)カラーシートを用いた、L=2,000 また、扉裏面の開口部は、L=2,000以内とし、L=2,000とする。 ※安全上支障のある場合は、L=2,000とする。</p> <p>使用部分 設置期間中、月別。</p> <p>図示年月日 図示年月日 120-2</p>	<p>特記仕様 フェンスリワードは、扉裏面として、閉鎖しないよう扉裏で取付のこと。 6-7</p> <p>使用部分 (A) 扉裏面は、工事中に閉鎖し、扉裏面を確保する必要がある場合。 (B) 扉裏面は、工事完了後、閉鎖し、扉裏面を確保する必要がある場合、又は扉裏面が閉鎖時の場合。 ※設置工事終了後、扉裏面を確保する場合は、フェンスリワードを確保すること。</p> <p>図示年月日 図示年月日 120-3</p>	<p>特記仕様 キヤスターゲートは、扉裏面として、閉鎖しないよう扉裏で取付のこととする。</p> <p>図示年月日 図示年月日 120-4</p>
F-05 仮設看板 (新設) 縮尺 1/20	F-06 アスファルト舗装 (新設) 縮尺 1/30	F-07 仮設リフト機 (新設) 縮尺 1/10	
<p>特記仕様 1) 仮設看板については、全て白地に黒字とする。 2) 看板については、縦長のうえ、白中心黒字とする。</p> <p>図示年月日 図示年月日 120-5</p>	<p>特記仕様 仕様は、(仮設)アスファルト舗装の仕様とする。 6-10</p> <p>使用部分 仮設リフト機は、(仮設)アスファルト舗装の上で設置し、仮設リフト機として使用する。 外周は、(仮設)アスファルト舗装の上で設置し、仮設リフト機として使用する。</p> <p>図示年月日 図示年月日 120-6</p>	<p>特記仕様 仕様は、(仮設)リフト機の仕様とする。 6-9</p> <p>使用部分 仮設リフト機は、(仮設)アスファルト舗装の上で設置し、仮設リフト機として使用する。 仮設リフト機は、(仮設)アスファルト舗装の上で設置し、仮設リフト機として使用する。</p> <p>図示年月日 図示年月日 120-7</p>	

